

ロシア革命100周年万歳



ペトログラード労働者・兵士の歓呼に応えるレーニン



第1481号
2017年
11月5日
定価1部300円
定期購読
半年 5400円
1年 10000円
振替番号
00140-5-95121

日本労働党中央委員会
発行所
労働新聞社
編集発行人
高橋 信
本社 〒102-0072
東京都千代田区飯田橋4丁目
1-5 ボザール飯田橋2階
電話 03-3265-6506(代)
FAX 03-3265-6507

北海道支社 〒001-0022
札幌市北区北22条西5丁目
113
電話 011-600-3232

関西支社 〒532-0011
大阪市淀川区西中島5-8-29
チサン第3新大坂501号
電話 06-6586-9920

九州支社 〒812-0042
福岡市博多区豊1-3-8-302
電話 092-483-1344

労働党ホームページ
<http://www.jlp.net/>
Eメールアドレス
shinbun@jlp.net

主な記事

資料/総選挙関連データ	2面
解説/ロシア革命百周年	3面
技法実習法施行前に労組などが集会	4面
神奈川/国民連合・神奈川が総会	5面

「労働新聞」読者、支持者・友人の皆さん！日頃のわが党へのご支援、ご鞭撻（へんたつ）に心から感謝いたします。

日夜、職場、地域の現場で奮闘している全国の同志の皆さん！ごくろうさまです！

米国発の世界的金融危機から十年、こんにち世界は暴動、内戦、政変、テロなどが頻発し、国内矛盾も国家間矛盾もより激化して、まさに「戦争を含む乱世」となっています。

乱世の奥深い基礎は、世界の何十億の人びとの生存条件が著しく悪化したことにあります。世界のトップ八人の資産家が、世界人口の半分、三十六億人分の資産を持ち、世界のトップ十社の収益の合計が世界の下部百八十カ国の国内総生産（GDP）を超えています。耐え切れないほどのすさまじい格差、人民の貧困化が進んでいるからです。

需要不足から世界経済全体の成長は著しく鈍化し、そこに「第四次産業革命」といわれる技術革新の大波が襲い、市場競争、開発競争はいちだんと激化しています。米欧日の危機後の対応策「金融緩和と政策のツケで金融危機の再来は不可避となつています。資本主義はまさに末期症状の様相を呈しています。

第二次世界大戦後の国際政治を支配してきた米帝国主義は凋落（ちようらく）し、国内製造業が衰退、金融依存で延命を図ってきました。ところが、国内格差が拡大して内戦にもなりかねないほどの矛盾、不満が噴出し始めています。それを背景に登場したトランプ政権は「米国第一」を掲げて保護主義を強め、国際関係まで破壊しています。金融を頂点としたグローバル化による世界の諸国・人民への収奪を継続し、核軍力を強化し、とくに世界政治に台頭した中国に対する本格的な「戦争」を仕掛け、強力な巻き返しに出ています。

この世界を地獄に導きかねないトランプの野望は、内外の反発を招き、矛盾を拡大し、反帝国主義の闘いの激化を呼び覚ましています。

トランプ政権の登場で、わが国の対米従属政治は完全に限界となりました。

安倍政権の基本戦略は総崩れ、アベノミクスは破綻しています。こんにち日本は「デフレ脱却」もできず、経済は低迷、格差が拡大して労働者、国民階級の生存条件は大幅に悪化しています。GDP比二倍以上の膨大な政府債務が積み上がっているにもかかわらず、

冬季特別カンパへのご協力をお願い

日本労働党中央委員会

ず、日銀の緩和政策（国債買取り）で時間稼ぎをしているにすぎず、米国の「津波」でいずれの国債暴落、財政破綻は免れない深刻な危機に直面しています。

さらにトランプ政権が進める朝鮮民主主義人民共和国（朝鮮）への軍事的挑発、威嚇、制裁に積極的に追随、加担して、アジアの軍事的緊張をあおっています。中国けん制・包囲のための「インド・太平洋戦略」の片棒を担ぎ、日米同盟強化での危険な道にさらに踏み込もうとしています。

トランプ大統領との日米首脳会談では、「より偉大な同盟」などと、いちだんの日米同盟強化で合意しました。わが国の国際的孤立がさらに深まることは必至で、まさに亡国の道です。

この安倍政権の内外政治は、国民経済と国民生活、生存さえ犠牲にし、アジアでの覇権的利潤追求を進めるわが国金融独占・多国籍大企業のための政治です。そうした政治に反対し、米軍基地強化、戦争準備に反対する沖縄県民をはじめ全国各地の闘いや、生活基盤を振り崩されてきた地域での意識的な反撃が始まっています。憲法改悪に反対する世論も強固です。

先の総選挙の結果について、財界やマスコミは「自公信任」を宣伝しています。実態は、「日米基軸」の枠内で政策的対抗軸のない野党の弱さとドタバタ劇、民意を反映しない小選挙区制に助けられた「勝利」にすぎません。「戦後二番目」の低投票率は、議会政治・政党への批判の強さを物語っています。

売国的で、反国民的な政治を暴露し、労働運動を軸に国民的闘いのうねりをつくり出しましょう。喫緊の課題となった日米安保条約破棄、日本の自主・独立、アジア諸国との共生にカジを切る政権を打ち立てなければなりません。

崩れつつある敵の支配に代わり、日本が直面している危機と攻撃に対して、労働者階級にしっかりと基盤を持ち、政策と闘いの組織能力をもった政党だけが、事態を切り開くことができます。資本主義が末期となったことに、敵には展望がありません。その階級支配を打ち破り、前途を開こうとするわが方にとって「夜明け前」です。

「平和、パン、土地」を掲げて勝利したロシア革命百周年を迎えましょう。わが党は、「十月革命の道」を堅持し、危機を前に党の拡大・強化を急ぎ、偉大な闘いに備えたいと思います。

わが党への資金カンパに絶大な協力を訴え申し上げます。

二〇一七年冬

【カンパの送り先】
郵便振替
00110 5 559
509
加入者名 JLP